

仲間とともに一致した要求で闘う

東海本部第28回定期大会開く



国鉄労働組合
東海エリア本部

東京港区新橋5-15-5
交通ビル4階

発行責任者 杉本洋一
編集責任者 小山謙一

国労東海本部は8月3日、名古屋市内で第28回定期大会を開催しました。大会では、この1年間の闘いを総括したうえで、新たな闘う方針を確立するために多くの意見が出されました。また、組織の強化と拡大を組合員一人ひとりがやり抜くことや平和と民主主義や雇用のルール全般を破壊しようとしている反動勢力と対決して、多くの仲間と闘いを作り上げること等の方針を確立しました。(今号では概要を掲載)



職場に労働運動をつくらう

北山副委員長あいさつ



病気で療養中の渡邊委員長にかわり挨拶に立った北山副委員長は最初に、安倍政権の「アベノミクス」や「骨太の方針」にふれ、その内容は、内需拡大による景気回復ではなく大企業への優先施策であるとして、「格差と貧困に歯止めをかけ、人間らしい労働と生活を取り戻さない」と強調しました。

また、7月に行われた参議院議員選挙結果で自公政権が過半数を占めたことにより、更なる労働法制の改善や憲法改悪に拍車がかかり、予断を許さない状況になっているとして、「国労は、これまでも反戦を貫き、平和と民主主義を守る闘いを取り組んできており、再び戦争への道を歩ませない取り組みが極めて重要だ」と述べました。

安全問題では、JR北海道での頻発する事故も貨物賃金問題も構造矛盾

盾が根底とし、「構造矛盾を解決することが問題を解決し、社員が安心して働ける環境を作り上げる。安全に労使の垣根はない。労使の枠を超えて日常的に検証し安全を確保することこそが重要だ」と強調しました。

職場での闘いでは、「職場三大要求運動」は東海本部独自のものであるとして強化を訴えました。

組織拡大では、「各機関に温度差はある。しかし、今やらなければならぬ喫緊の課題であり、特効薬がないからこそ、問題点や課題を明確にして次のステップへと進んで行く」と奮闘を呼びかけました。

最後に職場にある不平や不満などに我々がいかに対応し、「職場に労働運動を」のスローガンを全組合員の英知で作り上げようと発言しました。

- 渡邊委員長、山崎執行委員、川畑執行委員、細木執行委員が退任しました。
- 一柳弘一さん(再)、小山謙二さん(新)、紺野雅士さん(新)を選出。

定期大会は、議長に静岡地本・若原代議員を選出して議事に入りました。

交運共済東海事業本部の菅沼本部長とJAL不当解雇原告組織拡大、パワハラ問題、駅無

団の平野さんから来賓挨拶を受けたあと、国労本部・田中副委員長が挨拶を行いました。

大会では15名の代議員が発言。組織拡大、パワハラ問題、駅無

人化反対の取り組みや憲法を守るの闘いについてなど多岐にわたりました。

これらの発言を受け集約答复した上野書記長は、組織拡大では、仕事や私生活の悩みも真剣に聞くなど、職場で要求獲得の闘いを積極的に取り組んだ職場で拡大することができたなどの教訓が生まれている。その教訓を参考にし、「全員で意思統一し、更なる拡大に全員で取り組む」「利用者アンケートを通じ、利用者から出された意見も参考に公共交通としての鉄道のあり方を考えることが重要だ」と強調

調。また、憲法が危機にさらされていることや労働法制の改悪などが次々と出されようとしている中で、国労は多くの課題を闘う上で国労綱領に沿って、多くの仲間とともに一致した要求で多くの労働者・国民とともに闘うことが重要で、仲間を信じて頑張ろうと締めくくり、満場の拍手で方針が確立されました。

2013年度役員改選が行われ、新委員長には、杉本洋一さん(新)を選出。副委員長は木村智之さん(新)、書記長には上野力さん(再)、執行委員には、北山雅人さん(新) 高木

「がん」の保障 <生きるためのがん保険Days(デイズ)>

保険期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新) 契約年齢：0歳～80歳、スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として 100万円
	上皮内新生物の場合	一時金として 10万円
入院したとき	入院給付金	1日につき 10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき 10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき 20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき 20万円
抗がん剤治療を受けたとき	抗がん剤治療を受けた月ごとに	10万円 (すべての保険期間を通じて通算900万円まで)
	乳がん・前立腺がんのホルモン療法	5万円

訪問面談サービスと専門医紹介(このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです)

プレミアムサポート

詳しくは、パンフレット(契約概要)をご覧ください。

「生きる」を創る。Aflac

生きるためのがん保険 DAYS(デイズ) スタンダードプラン

●月払保険料(団体取扱い) (2011年4月1日現在)
入院給付金日額10,000円 定額タイプ保険料
払込期間：終身(抗がん剤治療特約は10年更新)

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,656円	5,608円	9,360円	15,190円
女性	3,734円	5,274円	6,864円	9,048円

<抗がん剤治療特約の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率に基づき算出されます。>

<専業代理店>
アベニール株式会社 AF007-2011-0186 4月25日
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5交通ビル3F
<引当金保証会社> アフラック 東京東海第三法人営業部
〒163-0466 東京都板橋区西新橋2-1-1 新橋三井ビル
本社営業に関するお問い合わせ：各窓口手続き
コールセンター 0120-5555-85

